

報道関係各位

2023年10月11日
株式会社 LIXIL

パブリックトイレ空間を自動設計するクラウドサービス「A-SPEC」 一般トイレ空間のレイアウトの設計機能を追加し、大幅アップデート

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）は、パブリックトイレ空間を自動設計するクラウドサービス「A-SPEC」の第2弾として、「一般トイレ空間のレイアウト」の設計機能を追加し、2023年10月11日から公開します。

URL: <https://a-spec.lixil.com>



LIXIL は、全社において DX 戦略を推進し、急速に変化する事業環境や社会からのニーズに迅速に対応すべく、デジタル技術を活用した販売モデル・新市場の開拓など、イノベーションの創出による長期的な成長機会の確立に取り組んでいます。

その取り組みの一つとして、2020年10月よりパブリックトイレ空間をクラウド上で自動設計するサービス「A-SPEC」を提供してきました。「A-SPEC」は、LIXIL 独自開発の自動設計 AI プログラムが様々なシミュレーションをおこない、数万件のアイデアからより良いプランを提案する無償の建築設計補助サービスです。サービスの第1弾として、バリアフリートイレの器具をレイアウトする機能を開発し、設計精度の均一化や設計作業時間の削減効果により、多くのトイレ空間設計者様からご好評をいただいております。

そして、このたび第2弾として自動設計の対象範囲を拡大し、「一般トイレ空間のレイアウト」の設計機能を追加します。これまで成長を続けてきた自動設計 AI を応用し、ご要望の多かった、オフィス利用を想定した中小規模の一般トイレのレイアウトを自動で行えるようになりました。これにより、従来よりも広範囲の設計業務で「A-SPEC」を活用いただけるようになります。

LIXIL は、「A-SPEC」を通して、設計者のニーズや想いに寄り添いながら、誰もが豊かで快適なトイレ空間の実現をめざしていきます。

<参考情報>

■ A-SPEC コンセプト

A-SPEC は、より良いトイレ空間の設計・検討をサポートします。パブリックトイレを計画する際に、設計者を悩ます多くの問題を利用者の目線で考えます。指定した空間と器具に対して、LIXIL のノウハウや提案経験を活かした独自の AI プログラムが様々なシミュレーションを行い、自動設計した数万件のアイデアからより良いプランをご提案します。

お選びいただいたプランは、様々なデータ形式に変換され、その後の設計業務を効率的に進めていただくことができます。マルチデバイスに対応し、いつでも、どこでも、だれでも、かんたんに、無料でご利用いただけます。

■ 一般トイレ空間の自動設計

新規設計で「一般トイレ」を選択します。

1. 空間の「間口」「奥行」などの建築側の情報を入力
2. 器具の仕様を選択（大便器の設置方法、洗面器の種類、など）
3. 「この条件で計算する」を押すと即時に計算を開始



4. 複数案のレイアウト結果が即時に表示され、その場で 3D モデルや 2D 平面図でプランを確認可能

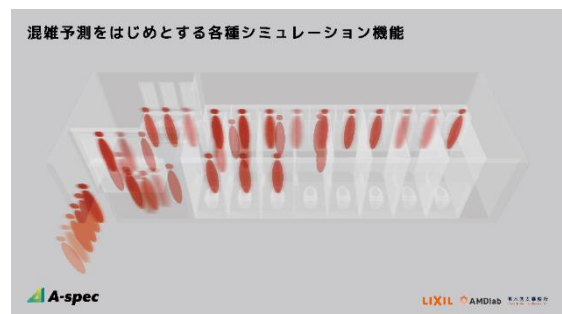


設計されたレイアウトの評価を確認しながら、よりよいプランを検討できます。

■ 混雑予測をはじめとする各種シミュレーション機能

一般トイレの設計における悩みの 1 つに、適正な器具数の検討があります。今回のアップデート機能では、LIXIL が培ってきたトイレの混雑解消に関するノウハウを用いた「混雑予測シミュレーション技術」を独自開発し、算出された参考器具数に基づく自動設計を行います。自動化による設計者様の業務効率化はもとより、より良いトイレ空間の検討をサポートする品質向上の機能開発にも力を入れています。

※本機能は、自動設計 AI プログラム内で実行されるものであり画面に表示されるものではありません。



■「CEATEC2023」への出展

Society5.0の総合展示会「CEATEC2023」へ「A-SPEC」の展示をし、10月19日には、トークステージにて「A-SPEC」についてご紹介します。

CEATECは、「経済発展と社会課題の解決を両立する『Society 5.0』の実現を目指し、あらゆる産業・業種の人と技術・情報が集い、『共創』によって未来を描く」を開催趣旨に掲げ、毎年10月に開催している総合展示会です。

CEATEC2023 ホームページ：<https://www.ceatec.com/ja/conference/detail.html?id=2285>

<開催概要>

名 称：CEATEC 2023

開催期間：2023年10月17日（火）～10月20日（金） 午前10時～午後5時

会 場：幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬2-1）

出展場所：幕張メッセ ホール6 コマ番号：P011

入 場 料：無料（全来場者登録入場制） ※入場にはオンラインでの登録が必要です。

主 催：一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）

共 催：一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）、一般社団法人ソフトウェア協会（SAJ）

■トークステージの紹介

・次世代のパブリックトイレのチャレンジ ～データを活用した上流・下流のDX～

パブリックトイレを主戦場とした、「新しい働き方」や「業界シーン変革へのチャレンジ」を紹介します。前半は、効率的で合理的な設計検討をサポートするトイレ自動設計サービス「A-SPEC」のしくみ、3年間の成長の歩み、最新リリース発表について。後半は、IoT デバイスを活用したトイレ管理サービス「LIXIL Toilet Cloud」が叶える、清掃・利用把握と効率的な管理の実現についてお話しいたします。

日時：10月19日（木）11時30分～12時10分

聴講の予約、詳細は[こちら](#)をご確認ください。



CEATEC 2023 10.19 木 11:30~12:10
TA031 データ利活用 会場トークセッション
次世代のパブリックトイレのチャレンジ
～データを活用した上流・下流のDX～
自動設計でつくる・えらぶ 運用効率化 モニタリング
LIXIL 小松 紀明 AMDLab 藤井 常弘 AMDLab 松原 昌幹 高木秀太事務所 高木 秀太 LIXIL 小川 祥司
A-spec × LIXIL Toilet Cloud

About LIXIL

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約55,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード：5938）は、2023年3月期に1兆4,960億円の連結売上高を計上しています。

LIXILグローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>

LIXIL Facebook（グローバル向け）：<https://ja-jp.facebook.com/lixilglobal/>

LIXIL Facebook（日本国内向け）：<https://www.facebook.com/lixilcorporation>